

もっと身近に

もっと便利に

西いぶり生活情報メール配信 サービスをご利用ください

室蘭市、登別市、伊達市、牡

警町、洞爺湖町、豊浦町の西胆

振6市町では、西いぶり定住自

立圏連携事業として、生活に密着した情報を携帯電話やパソコンのEメールに配信するサービスを行っています。

このコーナーでは、各市町が共同で配信しているメールと、登別市が単独で配信しているメールを毎月ご紹介していきます。登録は無料ですので、ぜひお気軽にご利用ください。

※メールの受信には通信料がかかります。

（登録市単独コンテンツ）
冬期間の市道の通行止めなどの情報を、その都度お知らせします。

QRコード



kanrig@
ml.nishi-iburi.jp

登録方法

①携帯電話やパソコンで、お好みのメールのアドレスに『空メール』を送信



②自動返信されるメールに記載されているURLをクリック



③追加情報を登録して完了（登録が不要なものもあります）

※『空メール』は、件名・本文などを記載しないメールのことです。

※携帯電話で迷惑メール拒否設定をしている方は、『@ml.nishi-iburi.jp』『@city.noboribetsu.lg.jp』からのメールを受信できるようあらかじめ設定してください。

※迷惑メールの設定などについては、ご利用の通信業者へお問い合わせください。

問い合わせ 政策推進グループ (☎056586)

人が輝き まちがときめく



ハーモニカの哀愁のある音をみんなで

仲間たち

Group

ハーモニカサークル

戦前・戦中は、女性が口笛を吹くことさえも不謹慎と言われた時代でした。

「兄弟がハーモニカを吹いているのがとてもうらやましかった。このような体験をした女性はたくさんいるはず。女性がいきいきと音を奏でることが出来るハーモニカサークルをつくろう」と、代表の藤井節子さんが7年前に始めたのが『ハーモニカサークル』です。

現在、会員は9人。毎月第2・第4木曜日、10時から12時まで婦人センターで活動しています。

「最初の数年は、音階の練習が主でしたが、みんながハーモニカの哀愁のある音を響かせるだけで、満足感でいっ

ぱいでした。今ではレパートリーが62曲まで増え、二部合奏の曲も演奏できるようになりました」と藤井さんはこれまでの活動を振り返ります。

入会3年目の手代木敬子さんは「笑いの絶えないサークルの雰囲気と、曲を演奏できるようになる喜び、新しい曲を演奏するわくわく感を味わえるのがいいですね」と活動の楽しさを話してくれました。

「今後は、地域の方が気軽に音楽を楽しめる場所にしていきたいですし、ほかの楽器との演奏もしてみたい。まだまだ夢がたくさんあるんです」と藤井さんは笑顔で話してくれました。

入会を希望する方は藤井さん (☎056586) まで。



▲澄んだ音色で『埴生の宿』を演奏する皆さん

メール配信サービスをご利用
ください・仲間たち